

議会だより

9月定例会

議会9月定例会は9月13日(月)から9月29日(休)まで開かれました。12議案を審議し、11議案が可決されました。(1議案は撤回)主な議案は平成4年度ガス水道事業会計の決算認定、教育委員会委員の任命、平成5年度一般会計補正予算、平成5年度下水道事業特別会計補正予算などです。請願は2件、陳情は4件が提出され、請願は1件が採択、陳情は3件が採択されました。一般質問は24日に行われ、6人の議員がモニターボード競走場外舟券売場、老人保健福祉計画、成人病対策などについて町長にたずねました。

日程

9月13日(月)	会期の決定、行政報告、議案の上程・議案の説明・質疑・討論・採決(議員提出議案2、議案47)
	議案の説明・質疑・委員会付託(議案48~55) 請願・陳情の上程・質疑・委員会付託、議案の説明・質疑・討論・採決(議案56、57)
16日(休)	総務文教委員会
17日(休)	産業建設委員会
20日(月)	厚生企業委員会
21日(火)	流域下水道推進特別委員会
22日(水)	一般会計予算審査特別委員会
24日(木)	一般質問
29日(休)	委員長報告・質疑・討論・採決(議案48~55) 請願・陳情の審査報告・質疑・討論・採決、特別委員会委員長報告、議案の上程・質疑・討論・採決(議案50の撤回、58)

平成4年度ガス水道事業会計決算認定 黒埼町教育委員会委員の任命など 12議案を審議し、11議案を可決

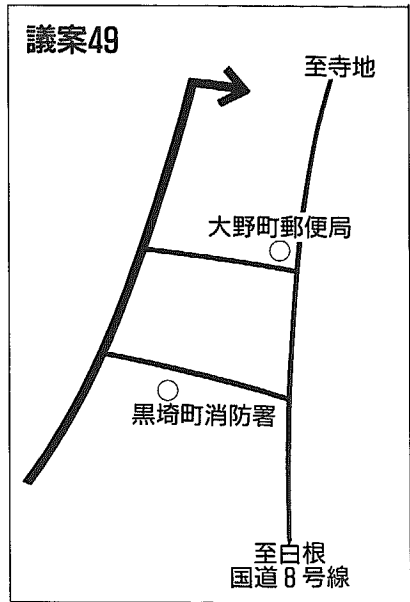
■黒埼町議会委員会条例の一部改正について
(議員提出議案第2号)

同条例第2条中「総務文教委員会9人」を「総務文教委員会8人」、「産業建設委員会9人」、「産業建設委員会7人」、「厚生企業委員会8人」を「厚生企業委員会7人」にそれぞれ改める。

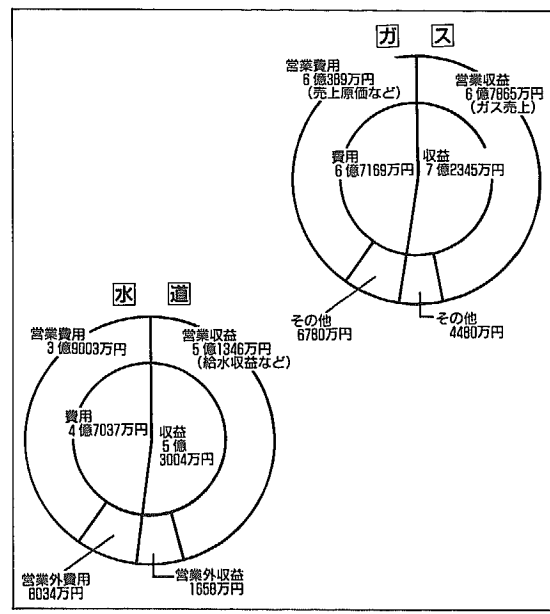
■黒埼町教育委員会委員の任命について(議案第47号)

五十嵐芳朗氏(木場・53歳)を教育委員会委員に再任。
■黒埼町職員定数条例の一部改正について(48)
同条例第2条第1号中「149人」を「155人」に改める。

■黒埼町道路線の廃止について

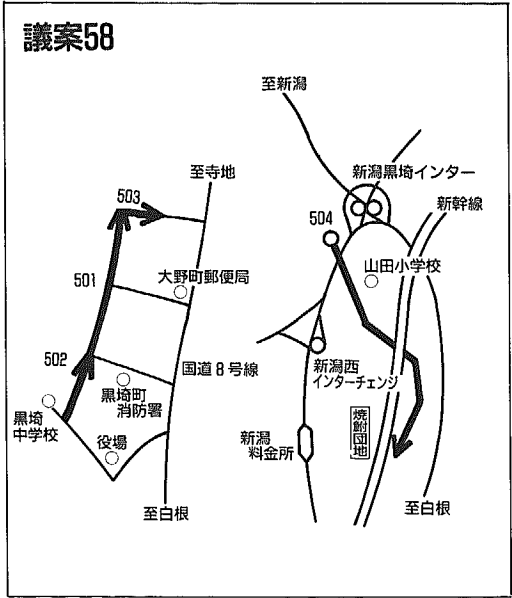


左図の路線を町道の変更に伴い廃止する。
●補正された主なもの
○黒埼町道路線の認定について(50) ※撤回
●平成5年度黒埼町一般会計補正予算(第3回)(51) 歳入歳出とも3億8680万9千円を増額し、総額69億8476万円に。
●黒埼町道路線の認定について(50) ※撤回
○黒埼町道路線の認定について(50)
●平成5年度黒埼町一般会計補正予算(第3回)(51) 歳入歳出とも3億8680万9千円を増額し、総額69億8476万円に。
●黒埼町道路線の認定について(50) ※撤回
○黒埼町道路線の認定について(50)
●平成5年度黒埼町一般会計補正予算(第3回)(51) 歳入歳出とも3億8680万9千円を増額し、総額69億8476万円に。



3千4万円増、1.5%の減収。費用は4億7037万円増、6.4%の増。よって純利益は前年対比37.9%の減少となったものの5966万円の黒字となった。今後は給水体制の整備を図り、事業の健全経営に一層の努力が必要。
■平成4年度黒埼町ガス事業会計決算認定(57)
ガス事業会計は5176万円増、総額13億562万1千円に。
■平成5年度黒埼町水道事業会計補正予算(第1回)(54) ※内容略
■平成5年度黒埼町ガス事業会計補正予算(第1回)(55) ※内容略
■平成4年度黒埼町水道事業会計決算認定(56)
水道事業会計の収益は、営業外収益の減少のため、5億

図の4路線について、501番と504番は地域住民の独立専用自歩道として、502番と503番は路線変更に伴い町道に認定。



2番と503番は路線変更に伴い町道に認定。

請願

■市内電話料金の値上げに反対する請願(請願第9号)
提出者 通信産業労働組合新潟支部執行委員長 星野昭夫

■「保険でよい入れ歯」の実現を求める意見書提出に関する請願書(請願10)
提出者 新潟県保険医会会長 倉島亮一

健康保険で満足できる入れ歯を装着することができるよう、入れ歯にかかわる診療報酬の引き上げ、改善について政府に意見書を提出していただきたい。

※採択 意見書が総理大臣、大臣に提出された。

■障害者対策に関する新長期計画 推進にあたっての意見書採択に関する陳情(陳情第8号)
提出者 障害者の生活と権利を守る新潟県連絡協議会会長 塩原徳治

次の事項について意見書を国へ提出していただきたい。
①新長期計画にあたっては、「新長期計画」で示されている通り、国が十分な財政措置を行うこと。
②地方自治体における障害者施策の推進にあたっては、十

分な財政支援とともに、専門職員の確保など施策の実施に必要な支援措置を講じること。
※採択 意見書が総理大臣、大臣、文部大臣、自治大臣、総務庁長官に提出された。
■平成6年度農業農村整備費の予算拡大に関する陳情書(陳情9)
提出者 新潟県土地改良事業団体連合会会長 伊藤孝二郎
農業経営の安定、農村住民福祉の向上、国土の保全、農村環境の整備などの希望が激増しており、農業農村整備事業に対する期待は大きくなっている。本県の潤いある農業の構築のために意見書提出に協力を賜りたい。
※採択 意見書が総理大臣、大臣、農林水産大臣、自治大臣、国土庁長官に提出された。

国民の祝日「海の日」実現に関する陳情書(陳情10)
提出者 海軍振興連盟会長 衆議院議員 原田憲
※不採択
■生徒急減期における私学の抜本的増強をもとめる意見書採択に関する陳情(陳情11)
提出者 新潟県私学の公費助成をすすめる会会長坂東克彦
次の4項目について、国及び新潟県にたいして意見書を提出していただきたい。
①私学に通う生徒の家庭の大多数に適用される学費補助制度に改善
②私学において40人学級を実現するための助成措置
③私立高校経常費助成を「二分の一」に
④「一般財源化」に反対します
※採択 意見書が総理大臣、文部大臣、大蔵大臣、自治大臣、新潟県知事に提出された。

一般質問(要旨)

老人保健福祉計画の策定が遅れているが、検討委員会で粗案を作成中である。

■平成5年度中に作成を完了し公表しなければならぬ老人保健福祉計画は、予想以上に遅れているようだが、その取組状況は②協議会を設けて企画、財政などの担当者も出席し、全庁的に取り

方はどうか
町長 ①現在、検討委員会で粗案を作成中である。来年3月までにまとめたい。③将来的には取組みたい。④検討したものは議会の議決が必要である。ご理解を。
住民福祉課長 ②もう少し広くのことだが、国、県からのマニュアルが示されていて、強い指示なので町の計画はど

場外舟券売場を設置の際の交通、教育環境対策は、設置についていかに対応すべきか調査の準備段階である。

月6日の臨時議会が採択され、それを受けていかに対応すべきか準備している段階である。交通問題について調査が必要だし、山田小、寺地保育所の問題も国道や新幹線で分断されることなどあわせて検討したい。②③すべてまだ調査の準備段階なので、これらの施設がすでに設置されている自治体に充分お話を伺い、配慮していきたい。④100億円、1%、1.5%が還元されると今のところ聞いている。使い方は、福祉施策で使っていく。⑤計画のある場所は山田の8号線の河川敷だと聞いているのでそこならば国道や新幹線に分断されるので、その問題はない。ただ交通問題は設置が決定すれば万全にして当たりたい。